

1. 件 名：中国電力株式会社島根原子力発電所の原子力事業者防災訓練に係る意見交換について

2. 日 時：令和5年12月21日（木）10時00分～11時55分

3. 場 所：原子力規制庁3階 室内会議卓

4. 出席者（テレビ会議システムによる出席）

原子力規制庁

緊急事案対策室

川崎企画調整官、反町専門職、嶋崎専門官、澤村専門官、酒井専門職、五十嵐係員

中国電力株式会社

電源事業本部（原子力運営）マネージャー 他11名

5. 要 旨

中国電力株式会社から、令和5年11月24日に同社島根原子力発電所において実施された原子力事業者防災訓練に関し、訓練後の振り返りや社内・社外評価結果から分析した課題、原因及び対策について資料1に基づき説明があった。

原子力規制庁から以下についてコメントし、中国電力株式会社から本日の面談を踏まえ防災訓練実施結果報告書としてまとめ、後日改めて説明する旨の回答があった。

- ・重要課題①「説明資料がERCプラント班に届いていない状況での説明」について、多角的な検討として、発電所～即応センター～ERCリエゾンの間の各結節におけるプロセスそれぞれに問題がなかったかどうか、網羅的に分析結果を提示すること。
- ・重要課題①～③とそれ以外の課題について、どのように優先度を付け、選別・抽出したのか、参考に提示すること。
- ・良好事例について、その背景要因の説明を充実化すること。
- ・検証ポイントと確認結果に関し、傷病者対応に係る分析については、より深掘りすること。

6. その他

配布資料：

資料1 令和5年度 島根原子力発電所原子力防災訓練（11/24）における課題対応等について（中国電力株式会社）